

大幅増員と夜勤改善で安全安心を

医労連 情報



徳島県医療労働組合連合会

メール tokuirouren@hotmail.co.jp

TEL.050-5515-6682 fax050-3201-3669

発行/2026年5月19日号

「看護の日週間」大幅増員 & 賃上げ 命を守る「夜勤規制」の法律が直ちに必要です



徳島県医労連は「夜勤規制・大幅増員署名」1771筆を集め国会へ提出

徳島県医労連は5月14日「看護の日宣伝」を徳島駅前で行い署名を14筆集めました。

徳島大学労組が5月に160筆の署名を集めました。

宣伝には、自作の「署名スポット音源」と曲を使って注目を集めました。メーデー集会とパレードでは組合員から「元気の出るデモになって楽しかったです」と好評でした。宣伝スポットと曲の音源は徳島県医労連ブログからダウンロード↓↓



宣伝用アナウンス音源
←YouTube



3月4日、白川よう子議員（参・共産）と懇談。「夜勤規制と大幅増員を求める国会請願署名」を中四国九州地方の代表で合同提出しました。写真は、徳島・香川・高知・愛媛・島根の代表者。



飯泉嘉門議員（衆・国民民主）が紹介議員を快諾（写真中央）。署名を提出しました。写真右から大和崇史徳厚労執行委員長、井上純徳島県医労連書記長、飯泉議員、岩野巧徳島健生協労組社会保障平和部長、楠潔代徳厚労副執行委員長



広田一議員（参議院徳島高知・無所属）は紹介議員を快諾

写真左から井上書記長、徳厚労の大和委員長、金子書記長（高知県医労連）、広田議員、楠副委員長（徳厚労）、岩野部長（徳島健生協労組執行委員）

看護の日とナースウエーブ

5月12日はナイチンゲールの生誕日で「看護の日」と呼ばれています。世界的には、1974年に国際看護師協会が国際ナースデーとしました。日本では、1990年12月、旧厚生省により看護週間（12日を含む日曜日から土曜日までの7日間）として制定され、1991年より実施されています。徳島県医療労働組合連合会は、1989年から看護師不足を訴え、安全で安心の医療・看護を提供するための看護環境改善と大幅増員を求め、全国の仲間と連帯して、毎年5月の行動を「ナースウエーブ」として行ってきました。

医療体制存続への当事者の行動 白川議員 飯泉議員 広田議員
←YouTube動画

宣伝スポットと曲の音源を徳島県医労連ブログからダウンロード→
<https://tokuirouren.wixsite.com/nolifting/blog>



医労連 署名宣伝スポット原稿用

2026年5月14日 徳島県医労連

私たちは、医療機関や介護施設で働く労働組合「医労連いろうれん」です。

突然ですが、皆さんはご存知でしょうか。

今、がんなどの手術をすれば助かる病気であっても、2カ月も 3ヶ月も、待たなければならない事態が、当たり前になってしまっています。

私たち医療・介護の現場では、24時間365日、命を守り続けています。しかし、夜勤が続き、十分な休息も取れない過酷な状況から、現場を去る仲間が後を絶ちません。

その結果、夜間や休日に救急患者さんを受け入れられる病院が減り、平日の待ち時間も長くなっています。

さらに深刻なのが、賃金の問題です。

民間の大企業では、月額1万5千円を超える「賃上げ」が行われた一方で、医療・介護労働者は月額5千円程度に抑えられています。

ボーナスも削られ、忙しさだけが増えています。

医療・介護労働者を増やすには、命を守る仕事にふさわしい「賃上げ」が必要です。

このままでは、いのちを守り続けることができません。

ご自身の命を守るため。そして、大切な家族の命を守るため。

医師や看護師、介護職員をはじめとするすべてのケア労働者の大幅な「増員」「夜勤改善」「処遇改善」を求める国会請願署名へのご協力をお願いしています。現場の声を、政治に届けさせてください。どうか、署名へのご協力をお願いいたします。

宣伝スポット音源（MP3 データ）は
「音読さん」リンク URL ↓ で作成
<https://ondoku3.com/ja/>

宣伝スポット用の音源を YouTube で紹介中
街頭宣伝で弁士が不在のときに活用できます。

